

地域計画策定に向けた取り組み

農委会名：上天草市農業委員会

1 地域の概要

本市は、熊本県南西部、天草諸島上島の東北部海岸に位置し、北は宇城市三角町、南は天草市倉岳・栖本町、西は天草市有明町に隣接している。

農用地は傾斜地、山間地等が多く、その立地条件の特性を生かして、稲作・花卉・柑橘・野菜・酪農・畜産等との複合経営による農業生産が行われてきた。

しかし、担い手不足などにより農業従事者に占める高齢化率が高く、また、遊休農地の増加等様々な課題を抱えており、極めて厳しい状況下におかれている。

2 農業委員会の体制

- (1) 農業委員数 12人（うち、認定6人、女性0人）
- (2) 推進委員数 11人（うち、認定5人、女性0人）
- (3) 事務局体制 3人（専任3人）

3 掲げた目標

先行地域（松島町、姫戸町、龍ヶ岳町）の目標地図作成

4 目標達成に向けた取組み（運動）の内容

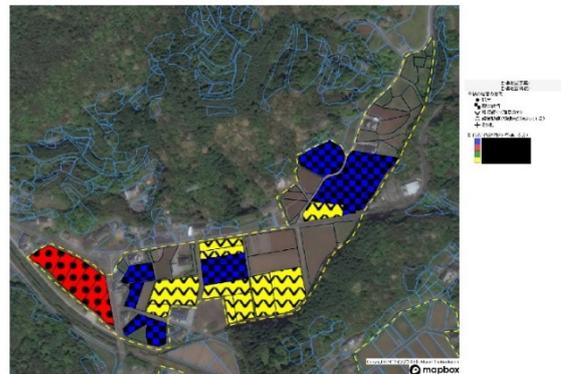
本市では、令和5年度に松島町、姫戸町、龍ヶ岳町、令和6年度に大矢野町の目標地図の作成に取り掛かることとし、意向調査の対象者を、対象地域で耕作している担い手（認定農業者、営農組織）とした。

意向調査はアンケートの郵送により行い、回答期限までに回答がなかった方に対しては、地元委員に戸別訪問を行っていただき、対象者全員から回収するよう努めた。

協議の場合は、アンケートの対象者に参加を促し、農政主管課及び農業委員会事務局の担当職員がファシリテーターとなり、意向調査で得た意向を反映させた現況地図や地域計画の概要を示した資料を用いながら、関係機関や地元委員協力のもと各地区2回の会合を行った。



（協議の場の様子）



（実際に使用した現況地図）

5 取組みの成果

意向調査票については、期限までに回答があった方が17名だったため、残りの10名は地元委員の個別訪問により回収を行った（回収率100%）。

協議の場では、1回目の会合で地域計画の概要説明、目標地図作成エリアの決定、エリア内の現状把握、各農地の将来の耕作者決めまで行い、2回目の会合では、1回目の会合で出された意見をもとに作成した目標地図の素案を確認しながら、改めて地域の課題や将来の地域像について意見の取りまとめを行った。

意見がまとまりにくい地域もあったが、どの地域でも目標地図作成まで進めることができた。



（意見をもとに作成した目標地図（素案））

6 課題と今後の方針等

目標地図作成まで進めることができたが、協議の場の参集範囲が担い手のみと狭く、参加者が少なかったため、将来の耕作者が決まりきらず現況地図がそのまま目標地図となる地域が多かった。このような地域に関しては追加で協議の場を設ける必要性等について検討を行う。

令和6年度に取り掛かる大矢野町では、より多くの意見を目標地図に反映させるために、アンケートの対象者や協議の場の参集範囲を拡大する予定。